

## ■ サンプルゲーム提供制度とは

ゲームマーケットに持ち込む「新作ゲーム」を1つ、サンプルとして事務局に提供していただく制度です。

### ● サンプルゲームの用途

- ・特設ブース「新作ゲーム展示コーナー」で展示（可能な限り両日展示します）

本制度は、上記の露出によって提供いただいたゲームがより多くの目に触れ、遊ばれることを意図したものです。ご賛同いただける方は、ぜひご協力ください。

### 【重要】

- ・提供は任意です。事務局が強制するものではありません。
- ・ご提供いただいたサンプルは返却されません。事務局にて一定期間お預かりしたのち、『アナログゲームミュージアム』（次ページ参照）に寄贈されます。

## ■ サンプルゲーム提供方法

ご提供いただくサンプルゲームは、ゲームマーケット当日に「新作ゲーム展示コーナー」までお持ちください。スタッフが受け取らせていただきます。

受け取りの際、「ふせん」をお渡ししますので、必要事項（下図参照）をご記入のうえ、サンプルゲームに貼ってください。

## ■ 新作ゲーム展示コーナーとは

増大するゲームマーケットのブース数に対し、来場者からは「会場を回りがれない」「新作を把握しきれない」といった声があがっています。そこで、サンプル提供していただいた新作ゲームを「新作ゲーム展示コーナー」にまとめて展示させていただきます。来場者は展示されたサンプルを自由に見て、触ることができます。ここで気兼ねなく作品を確認してから現物を購入したり、完売した作品を確認したりといったことができます。

1日 2000～3000人（延べ計算）程度が訪れる人気コーナーとなっており、自分のブースだけで展示するより格段に見てもらえるようになります。

## サンプルゲーム提出見本

※開催ごとに「ふせん」の色が異なります。

- ・GM 春：青
- ・GM 秋：黄色



ブース番号

曜日»  
土・日・土日のいずれか。

そのゲームが 50 音の何行に入るか»

例：  
『トライアングル』なら「た」。  
『桃太郎』なら「ま」。

出展ブース名»  
そのゲームが当日どのブースで販売されているのかがわかるように、今回カタログに掲載されているブース名をご記入ください。

複数梱包だが 1 つのゲームの場合に記入»  
「ゲーム本体」と「箱に入りきらないプレイマット」など、1 つのゲームなのに梱包が複数に分かれている場合、それぞれ 1/2 と 2/2 と記入してください。

## ■ 提供に関しての諸注意

- ・ サンプルゲームは寄贈品扱いとなり、返却することはできません。
- ・ ご提出いただくサンプルゲームは、輸送中に中身がバラバラにならないよう、しっかりひとまとめにしてご提供ください。特に箱ではなく袋に入っているゲームなどは管理に苦慮しています。大きなジップ袋に入れて口を閉じるなどしてご提供いただくと助かります。
- ・ 書籍やグッズなども受け付けております。
- ・ 新作のみお預かりしております。旧作や再販品はご遠慮ください。
- ・ 同じゲームの複数提供はご遠慮ください（バージョン違いの場合は各1個まで受け取らせていただきます）
- ・ あまりに大きいものや、保管に困るもの（ナマモノなど）はお断りする場合があります。
- ・ サンプルゲームの管理には注意を払いますが、展示などで触ってもらう都合上、汚れや欠損、紛失などの可能性があります。ご了承ください。

## ■ 『新作』の定義に関して

ゲームマーケットにおいては以下の定義をもって「新作」とさせていただきます。

迷ったらゲームマーケット事務局までお問い合わせください。

### ●旧作とさせていただきますもの

- 以下の物は旧作とさせていただきます。
- ・ 過去に同様のものをゲームマーケットで販売した。

### ●新作とさせていただきますもの

- 以下のものは新作とさせていただきます。
- ・ 今回のゲームマーケットが初売り。
- ・ 過去に他のイベントで販売したが、ゲームマーケットで販売するのは初めて。
- ・ 過去に試作版として出していて、今回は正式版として販売する。
- ・ 過去に無料配布もしくは試遊のみで出していて、今回初めて販売する。
- ・ すでにあるゲームの拡張セットの初売り。
- ・ すでにあるゲームのリメイク作品の初売り。

## ■ 8-6 寄贈先について

出展者さまより展示頂いた新作ゲームは、事務局による保管期間の後に、『アナログゲームミュージアム』に寄贈されます。

『アナログゲームミュージアム』は、ゲームマーケットの創設者の草場純氏を中心となって創設を進めているアナログゲームの資料館です。

以下、草場純氏の言葉です。

### ●アナログゲームミュージアムの趣旨

本ミュージアムの趣旨は、アナログゲームの保存、整理、分類、研究を通して、文化としてのアナログゲームの価値を高め、人類全体の遺産として伝えていきたいと考えております。

### ●アナログゲームミュージアムの創設経緯

一つには、私のようなボードゲーム第一世代も歳を重ね、物故される方も出はじめております。コレクターが亡くなると貴重なコレクションが散逸してしまう危険が少なくありません。まずそれをなんとかしたいというのがあります。

次に、ゲームマーケットで、デザイナーのご好意によって提出していただいている創作ゲームの数々が、数量が多くなるに従い、保管が困難になってきています。これらは再び手に入らないものも多く、今これを保存しないと永遠に失われてしまう可能性があります。

第三に、例えば囲碁・将棋・麻雀・ブリッジ・連珠等々の現行のアナログゲーム組織は、大小とりまぜて多数あれども、それらはそれぞれ独自の活動・展開をしており、横断的な組織がございません。加えてメーカーばかりか、デザイナーや販売店、ゲーム喫茶・ゲームスペースまでを含む、広い意味の業界組織と呼べるようなものもまだ設立されておられません。水った組織を我々だけで作るのは手に余る所ではございますが、せめてそうしたものの出発の端緒にしたいと考えております。

第四に、残念ながら解散してしまった遊戯史学会の遺産を踏まえ、その後継としての拠点目指しております。

### ●アナログゲームミュージアムの今後

まずは今までの新作ゲームコーナーの寄贈ゲームを収納するところから始め、それらの保存と分類整理を通じてノウハウを蓄積し、寄贈品を募ってミュージアムの内実を形作っていかねばと思います。

また、会員を募集して各種イベントも手掛け、会報（既に2号まで発行）や年報などの編纂、発行を進めていく予定です。こうした活動を通して、目的を少しずつでも実現していけるよう邁進いたします。

### 【正式名称】

一般社団法人アナログゲームミュージアム運営委員会

### 【住所】

〒255-0004

神奈川県中郡大磯町東小磯88

アナログゲームミュージアム公式ツイッターはこちら↓



※気を付けてはおりますが、輸送の際などに紛失、または箱潰れなどが発生して『アナログゲームミュージアム』に寄贈されない可能性もございます。その際はご容赦ください。